

故島津西二良さん（元中帰連）の意思を受け継ぐ 印南・白浜・串本への旅 バスツアー

2018年 6月30日（土）～7月1日（日） 1泊2日

～ シリーズ 中帰連から受け継ぐこと ～

中帰連、この人「島津西二良さんの『林檎の想い』から受け継ぐこと」

『元関東軍憲兵 故・島津西二郎さんについて語る』 懺悔から改悛へ、改悛から慈愛へ そして平和運動の生涯

講師：演劇『林檎の想い』作者で島津さんを認罪の訪中に導いた水本雄三さん

和歌山県日高郡印南町切目の宗教法人弘能庵・奥ノ院に「中華人民共和国和歌山県日高郡印南町切目の宗教法人弘能庵・奥ノ院に「中華人民共和国戦争犠牲者之慰霊塔」が建てられています。この慰霊塔は故島津西二良さん（元中帰連会員）が侵略戦争に参加した反省のうえに立ち、認罪と慰霊・日中友好・反戦平和を願いのしるしとして1980年に建立されました。

私たちは毎年、この慰霊塔の前に集い、中国人戦争犠牲者に慰霊と追悼の祈りを捧げると共に島津さんの意思を受け継ぐ思いを新たにしています。いつも心を中国に向けて、真摯に反戦平和活動を実践されていた島津さんの想いを分かち合い、串本で共に語り合いましょう。是非、ご参加下さい。



■水本雄三さん

- 1953年 和歌山県田辺市中辺路滝尻王子で生まれる。
- 1978年より高校教員となる。
- 1992年12月8日、田辺市で開催された平和集会で初めて島津西二良さんに出会う。
- 1995年8月6日、戦後・被爆50周年田辺西牟婁平和祭典で島津西二良さんの戦争体験をモチーフにした『語り劇・林檎の想い』を上演。
- 1997年夏、島津西二良さんと中国へ慰霊と検証の旅に出かける。翌年に旅を記録した『高校民研ブックレット・林檎の想い』を和歌山県高校教育研究所より出版。
- 2005年2月22日、島津西二良さんご逝去、85歳。弔辞を献読。
- 2010年1月、和歌山県立田辺工業高等学校を退職、同年3月白浜町長に就任。
- 2012年 病気のため白浜町長を辞任。
- 2013年 急性白血病を罹患。
- 2018年 6年余りの闘病生活を続け現在に至る。串本町在住。

■企画：撫順の奇蹟を受け継ぐ会 関西支部 ■旅行企画・実施：合同会社 HAPPY-SCREAMING PROJECT / 39トラベル
■申込先：撫順の奇蹟を受け継ぐ会関西支部 事務局 ☎ & 📠：06-6324-2439 ✉：uketugu@kansai.email.ne.jp